

第58回聖マリア医学会研究会

会期 平成20年1月26日（土）～1月27日（日）

会場 聖マリア学院大学 久留米市津福本町422 TEL (0942) 35-7271

*ご来場の方は「5号館1階 総合受付」にて受付をお願いいたします

第1会場	: 2号館3階	231教室	一般演題（口演）
第2会場	: 2号館3階	232教室	一般演題（口演）
第3会場	: 5号館1階	大学食堂	一般演題（ポスター）
第4会場	: 5号館3階	実習室	実践交流会
第5会場	: 6号館5階	651・652教室	教育講演・パネルディスカッション

【日程】

1月26日（土曜日）

時間	第1会場（231教室）	第2会場（232教室）	第3会場（大学食堂）
9:40	一般演題（口演） 口演-1 09:40～10:20 口演-2 10:30～11:20 口演-3 11:20～12:00	一般演題（口演） 口演-4 09:40～10:20 口演-5 10:20～10:50 口演-6 11:00～11:20 口演-7 11:20～12:00	ポスター閲覧
12:00	休憩		
13:00	第4会場（実習室） 看護実践交流会 褥瘡予防-圧迫・ずれ力に対する看護 13:00～14:30	第2会場（232教室） 一般演題（口演） 口演-8 13:00～13:50 口演-9 13:50～14:30	第3会場（大学食堂） ポスター閲覧
14:30			一般演題（ポスター） ポスター-1 14:40～15:08 ポスター-2 14:40～15:01 ポスター-3 14:40～15:08 ポスター-4 14:40～15:08
14:40			
15:08			

1月27日（日曜日）

時間	第1会場（231教室）	第2会場（232教室）	第3会場（大学食堂）
9:30	一般演題（口演） 口演-10 09:30～10:10 口演-11 10:10～10:50	一般演題（口演） 口演-12 09:30～10:20 口演-13 10:20～10:50	ポスター閲覧
10:50			
10:50			一般演題（ポスター） ポスター-5 10:50～11:18 ポスター-6 10:50～11:25 ポスター-7 10:50～11:18 ポスター-8 10:50～11:18
11:25			

時間	第5会場（651・652教室）
13:00	教育講演 13:00～14:45 「臨床看護実践の発展と展望」－米国の医療看護情報を中心に－ 演者：Carolyn Padovano, PhD, RN 座長：宮林郁子（聖マリア学院大学教授）
14:45	休憩

時間	第5会場（651・652教室）
15:00	パネルディスカッション 15:00～16:30 「臨床看護実践の発展と展望」 司会：宮林郁子（聖マリア学院大学教授） 日高艶子（聖マリア学院大学准教授）
16:30	

パネリスト

- ①Carolyn Padovano, PhD, RN
- ②松尾ミヨ子（大阪府立大学院教授）
- ③添田百合子（大阪けいさつ病院看護師）
- ④山田公子（聖マリア病院看護本部長）
- ⑤高松 純（聖マリア病院副院長）

2号館

5号館

6号館

会場案内図

(聖マリア学院大学)



聖マリア病院 配置図

駐車場は聖マリア病院 南駐車場または西駐車場をご利用下さい。

第58回聖マリア医学会研究会 演題一覧（第1日）

1月26日(土曜日)

会場	区分・時間	演題番号	演題	所属	演者
231	口演-1 09:40～10:20	O-1-1	当院での未妊婦健診の実態調査に基づく保健指導の検討（第三報）	MFICU	橋木 瞳
		O-1-2	メタボリックシンドローム腹囲基準値の妥当性に関する考察	保健センター	櫻木りゑ
		O-1-3	ジクロロメタンを用いた洗浄作業場の改善事例	九州産業衛生協会環境科学センター	佐藤雅治
		O-1-4	天然鉱石ゼオライトによる湖沼環境浄化処理技術へアオコ処理の開発～	九州産業衛生協会環境科学センター	宮崎正文
		O-2-1	大腿骨頭部骨折術後の患側下肢の支持性は病棟でのトイレ動作に影響するか	リハビリテーション室	花岡亜季
	口演-2 11:30～11:20	O-2-2	大腿骨頭部骨折術後の患者情報交換連絡ノートの利用効果～病棟スタッフによる歩行器歩行導入について～	リハビリテーション室	田村 肇
		O-2-3	併存症が心臓血管外科手術後のリハビリテーション経過や在院日数におよぼす影響	リハビリテーション室	原辰徳
		O-2-4	強制的発話速度の調節が明瞭度の改善につながったDysarthriaの一例	リハビリテーション室言語聴覚療法	井上真希
		O-2-5	遷延性意識患者への積極的リハビリ刺激が有効だった症例	ICU・CCU	江口信二
		O-3-1	境界性人格障害への精神科訪問看護を導入して～看護師さんたちがいたから私は死ななかった～	3-3病棟	山本澄代
	口演-3 11:20～12:00	O-3-2	小児歯科手術にケアコーディネーターとして関与して	中央手術部	古賀美智香
		O-3-3	自傷行為者に対するER型救命センターにおける介入課題～搬入記録の内容分析～	救急室	七田理恵子
		O-4-1	透折用カテーテルに閉鎖式ルーアークセスサイトが使用可能かどうかの検討	聖母棟腎センター	古賀千亜紀
	口演-4 09:40～10:20	O-4-2	小児の術前訪問の検討～媒体を用いた家族用パスの効果～	中央手術部	下川多恵子
		O-4-3	軽体操が認知症高齢者に与える有用性について	聖母棟5階	松尾篤
O-4-4		腎センターで使用している介護情報用紙の見直し	聖母棟腎センター	岡美代子	
口演-5 10:20～10:50	O-5-1	Amplatzer閉塞栓を使用した経皮的心房中隔欠損孔閉鎖術の治療前後における心臓超音波検査の検討	臨床検査室	大塚雅文	
	O-5-2	間歇型CO中毒に対する高気圧酸素療法	臨床工芸室	日比野英利	
	O-5-3	プロタミン必要量の検討～ACT IIを用いて～	臨床工芸室	原慎一郎	
口演-6 11:00～11:20	O-6-1	食道静脈瘤破裂によりショックを呈した症例	甘木・朝倉消防本部	谷口英之	
	O-6-2	救急救命士制度の現状と今後の課題	久留米市消防本部	松山祐二	
口演-7 11:20～12:00	O-7-1	術後、聴力障害の改善が認められた小脳橋角部類上皮腫の一例	脳神経外科	古柳貴史	
	O-7-2	内視鏡的第三脳室開窓術（ETV）によりシャントを離脱し感染を制御した1例	脳神経外科	倉 明彦	
	O-7-3	頸椎損傷後の自律神経過剰反射により痙攣を来し、頭部MRIで可逆性白質病変を認めた1例	脳血管内科	木村奈津子	
	O-7-4	特異的な画像所見を呈し、急速に重症化した無菌性髄膜炎の1例	脳血管内科	喜多村美幸	
口演-8 13:00～13:50	O-8-1	無症候性患者において中心静脈カテーテル抜去直後に発症した急性肺動脈血栓症	循環器科	高橋甚彌	
	O-8-2	非典型的な壁運動異常を呈したこつぽ型心筋症の一例	循環器内科	波多江知穂	
	O-8-3	複数の不安定ブランクの破綻による主冠動脈の同時狭窄により急性冠症候群を発症した1例	循環器内科	井上朋子	
	O-8-4	急激な経過をたどった劇症型心筋炎の一例	心臓血管外科	伊藤雄哉	
	O-8-5	外傷による無痛性大動脈解離を経験した1例	救急診療科	柴田英哲	
口演-9 13:50～14:30	O-9-1	高度肺気腫に合併した難治性気胸の一例	呼吸器内科	横田和也	
	O-9-2	肺葉内肺分画症の1例	呼吸器外科	秀島あかね	
	O-9-3	レジオネラ肺炎に横紋筋融解症と意識障害を伴った症例	呼吸器内科	山内拓司	
	O-9-4	発熱及びリンパ節腫脹からリンパ節結核と診断された症例	呼吸器内科	青沼淳也	
学食	ポスター1 14:40～15:08	P-1-1	人間ドック受診者における腹囲と生活習慣の関連性	保健センター	真鍋織江
		P-1-2	糖尿病患者における嗜好食品の目分量調査	栄養指導管理室	中尾美穂
		P-1-3	福岡国際総合健診センターにおける内臓脂肪症候群の検討	九州産業衛生協会福岡診療所	福島貴美恵
		P-1-4	外来におけるインスリン療法患者の心理的抵抗感調査	保健センター	安原和子
	ポスター2 14:40～15:01	P-2-1	蛍光共鳴エネルギー移動を利用するタンパク質変性・凝集過程のモニタリング法の開発	九州産業衛生協会環境科学センター	高田 誠
		P-2-2	DPG制度下における主要診断群部類から見た本院の特性について～VHJベンチマークデータを基に～	経営企画室	平井幸彦
	ポスター3 14:40～15:08	P-2-3	インフォームドコンセントを強化した転倒転落における説明文書の作成の試み	医療安全管理本部	吉本謙爾
		P-3-1	小児保健指導『たんぼぼ』の現状分析と今後の指導体制を考える ～『たんぼぼ』の記録用紙の分析から～	母子総合医療センターNICU	木下奈津子
		P-3-2	新人看護師のメンタルヘルスに関する検討	臨床心理室	加計佳代子
		P-3-3	ネグレクトされた3人の障害児を抱える母親、家族へのアプローチ～カルガリー家族アセスメントモデル（CFAM）を使用して見えてきたもの～	1-6病棟	待鳥祐子
	ポスター4 14:40～15:08	P-3-4	言語発達遅延児のコミュニケーション能力育成の試み～マカトン法を導入して～	小児ICU	田嶋 愛
		P-4-1	肝細胞癌に対する経皮的ラジオ波焼灼術後に横隔膜ヘルニアを来した1例	外科	原田久子
		P-4-2	後腹膜遊離ガスを伴い緊急手術を施行した重症急性膵炎の1例	外科	行徳万里子
		P-4-3	膵仮性嚢胞一空腸瘻が自然形成された重症急性膵炎後膵仮性嚢胞の一例	消化器科	宮原大輔
	P-4-4	2型糖尿病による高TG血症から急性膵炎を来した1例	糖尿病内科	船迫宴福	

(看護実践交流会)

13:00～14:30 第4会場 5号館3階実習室

「褥瘡予防-圧迫・ずれ力に対する看護」

(目的): 患者のフィジカルアセスメントを実施し、状況に応じた体圧分散マットレスの選択方法を習得すること、及びマットレスの除圧効果を実際に体験することで今後の褥瘡看護ケアに活かすこと。

(方法): 一般マットレス、体圧分散マットレス(ウレタンマットレス、高機能マットレス)を使用し、様々な体位での圧を測定する。

講師

尾形由貴子(聖マリア病院皮膚・排泄ケア認定看護師、医療安全管理本部)

司会

津田スエカ(聖マリア病院CD6管理看護師長)

第58回聖マリア医学会研究会 演題一覧（第2日）

1月27日(日曜日)

会場	区分・時間	演題番号	演題	所属	演者
231	口演-10 09:30～10:10	O-10-1	看護職におけるリーダーシップに関する研究の動向	聖マリア学院大学	中藤ひとみ
		O-10-2	Using Intermediate Sounds to Improve Pronunciation	聖マリア学院大学	Eric Fortin
		O-10-3	造血幹細胞移植を受け退院した患者のセルフケア成立要因に関する研究	聖マリア学院大学	井福ゆか
		O-10-4	一週間の短期回想療法は終末期がん患者のSpiritual Well-being と心理的問題に及ぼす効果	聖マリア学院大学	安藤満代
		O-11-1	自己抗体を有したために極めて治療に難渋した骨盤骨折の一例	脳神経外科	中原嘉則
	口演-11 10:10～10:50	O-11-2	ショックを伴った多発外傷でERでの鑑別が困難であった一例	救急診療科	中西未来
		O-11-3	魚骨により上行結腸穿孔及び肝臓傷を発症した1例	外科	長井信弘
		O-11-4	盲腸周囲ヘルニアから絞扼性イレウスを来した症例	外科	北 和代
		O-12-1	注射オーダと注射薬自動払出機を連動した薬品供給システムの構築-オーダから施行までの時間を短縮した1日4回定期薬品供給について-	薬剤科	高松 愛
		O-12-2	当院におけるホームレス入院患者の住居確保の要因について -実態調査に基づいて-	連携推進チーム医療相談担当	木下哲慈
232 09:30～10:20	O-12-3	口腔セルフケアを行なっている高齢者における口腔関連QOLと包括的QOL-ケアハウス入居者及び高齢者向け優良賃貸住宅入居者を通して-	福岡赤十字病院	中川 笑	
	O-12-4	入院患者持参薬の実態調査	薬剤科	中村 望	
	O-12-5	外来スタッフの接遇に関する意識調査	第1診療部総合外来	井上ゆかり	
	O-13-1	聖マリア病院小児歯科における新患患者の臨床統計調査	小児歯科	乗富啓介	
	O-13-2	レベランカレッジシステム (LAS) を用いたアングルII級上顎前突の成人矯正症例	矯正歯科	長 佳世	
学食	ポスター5 10:50～11:18	O-13-3	腋窩部副乳に発生した線維腺腫の一例	放射線科	猿渡敦子
		P-5-1	Intera Achiva 1.5Tにおける心臓MRI検査の使用経験	臨床放射線室	中原龍彦
		P-5-2	心臓カテーテル検査業務の効率化について	臨床放射線室	江上廣一
		P-5-3	稀な卵巣原発移行上皮癌の1例	臨床検査室	深川良隆
	ポスター6 10:50～11:25	P-5-4	スリランカ保健システム管理強化計画調査報告	国際協力部	杉本孝生
		P-6-1	看護学生のホスピス実習体験からの学びの生成	聖マリア学院大学	大町福美
		P-6-2	A study of fall factor by behavioral analysis on stroke patients	誠愛リハビリテーション病院	小浜さつき
		P-6-3	注意障害患者の看護介入に関する一考察 -食事環境における刺激の調整-	聖マリア学院大学	中藤ひとみ
		P-6-4	CVC留置部の被覆材の検討 -透明ドレッシングとガーゼドレッシングの比較-	8-7病棟	大島一美
	ポスター7 10:50～11:18	P-6-5	学習療法は高齢者の生活を変えたか-導入時および3ヶ月後の調査-	聖マリア学院大学	石橋カズヨ
		P-7-1	維持透析患者の原疾患別におけるABI、PWVとの関連	臨床工芸室	高宮博己
		P-7-2	錆取り剤（フェミンLP-50）使用におけるET値・生菌の推移	臨床工芸室	佐藤裕子
		P-7-3	低酸素飽和度領域を測定可能なパルスオキシメトリセンサーの使用経験	臨床工芸室	堤 善充
		P-7-4	内視鏡外科関連機器の保守管理業務	臨床工芸室	真崎英司
	ポスター8 10:50～11:18	P-8-1	急性腹症にて発症した右卵巣膿瘍破裂の1例	小児外科	日傳諒子
		P-8-2	急性腹症で発症した化膿性尿管膿瘍の一例	小児外科	下沖 碧
P-8-3		腹部鈍的外傷により空腸完全断裂をきたしたと考えられた1例	小児外科	弓削康太郎	
P-8-4		小児穿孔性虫垂炎治療方針強酸性電解水による腹腔内大量洗浄の有用性	小児外科	轟 知光	

(教育講演)

13:00～14:45 第5会場 6号館651、652教室

「臨床看護実践の発展と展望-米国医療看護情報を中心に-」

演者

バドヴァーノ キャロライン,Ph.D,RN

座長

宮林郁子 聖マリア学院大学教授

(パネルディスカッション)

15:00～16:30 第5会場 6号館651、652教室

「臨床看護実践の発展と展望」

パネリスト

バドヴァーノ キャロライン,Ph.D,RN

松尾ミヨ子 大阪府立大学大学院教授

添田百合子 大阪けいさつ病院看護部長

山田公子 聖マリア病院看護本部長

高松 純 聖マリア病院副院長

司会

宮林郁子 聖マリア学院大学教授

日高艶子 聖マリア学院大学准教授



第 58 回聖マリア医学会研究会

会期：2008年1月26日(土)・27日(日)

会場：聖マリア学院大学

プログラム

1月26日(土)

[9:30~16:00]

・一般演題

【13:00~14:30】

・実践交流会

1月27日(日)

[9:30~12:00]

・一般演題

【13:00~14:45】

・教育講演

【15:00~16:30】

・パネルディスカッション

教育講演：臨床看護実践の発展と展望—米国の医療看護情報を中心に—

演者：パドヴァーノ キャロライン, PhD, RN

略歴：アナ・マリア カレッジ看護学部卒業後、ポストンカレッジ大学院で看護学修士、看護学博士を修める。現在、米国国防省関連の情報システム機構(SNOMED)においてディレクターとして医療情報システムの開発に携っている。医療情報科学では全米でもトップレベルのキャリアーを持ち、米国内外ともに多数の医学会、看護関連学会から招聘されている。

パネルディスカッション：臨床看護実践の発展と展望

パネリスト

パドヴァーノ キャロライン, PhD, RN

松尾ミヨ子 大阪府立大学大学院

教授

添田百合子 大阪けいさつ病院

専門看護師

山田公子 聖マリア病院

看護本部長

高松 純 聖マリア病院

副院長

看護実践交流会

第 58 回聖マリア医学会研究会

会期：2008 年 1 月 26 日（土）13:00～14:30

会場：聖マリア学院大学 5 号館 3 階実習室

褥瘡予防－圧迫・ずれ力に対する看護－

講師：尾形由貴子（聖マリア病院医療安全管理本部、皮膚・排泄ケア認定看護師）

看護実践交流会の目的

褥瘡を取り巻く社会情勢は、1999 年日本褥瘡学会の設立や 2002 年褥瘡対策未実施減算の開始後から大きく変化した。各病院は褥瘡対策チームを設置し、専門教育を受けた看護師等による危険因子の抽出及び適切な褥瘡ケアや褥瘡予防用具の選択と使用が、褥瘡発生を減少させた。

褥瘡発生を予測するには、適切な時期に褥瘡発生に対するリスクアセスメントスケールを実施し、危険因子に対しては褥瘡予防計画の立案及び、圧迫・ずれ力のコントロール、栄養状態の改善、スキンケアへの介入が必要である。それらの中でも、応力とずれ力は褥瘡発生の原因であることから、予防対策は重要である。多くの病院では、外力の除去に対して、体圧分散マットレスを使用するとともに、時間毎の体位変換を実施しているが、状況に応じたこれらの効果的な使用が要求される。

今回の実践交流会では、患者のフィジカルアセスメントを実施し、状況に応じた体圧分散マットレスの選択方法を習得すること、及びマットレスの除圧効果を実際に体験することで今後の褥瘡看護ケアに活かすことを目的としている。

演習方法

○一般マットレス、体圧分散マットレス（ウレタンマットレス、高機能マットレス）を使用し、様々な体位での圧を測定する。

※1 当日は動きやすい服装できて下さい。

※2 褥瘡ケアは日々進化していますので、最新の情報を是非学んでください。

※3 当日は、最新のマットレスの展示も行います。この機会に体験してください。